

国体準備金について

2020年2月2日

出席者：第2回委員長会議出席者

▲ 2020/3/25改版

▲ 2020/3/29改版

2020年～2021⇒2020年～継続

国体にかかる費用をいままで準備金として計画的に用意していなかったため、改めて準備金の用意の手法を検討する。

目標金額：300万円

理由：茨城国体の実績より想定

採用/非採用		内容	金額	ポジ	ネガ
×	案1	ジュニア基金を一度STOPし、国体予算とする	40×3=120万円/3年	国体準備金としては用意できる	収入が増えるわけではない ジュニアの基金が増えない
△	案2	エントリー費を上げる	105万円/年	理解を得やすい	参加者が減る可能性がある
×	案3	登録費を上げる	1000円×2900人 =290万円/1年	目標とする準備額に到達しやすい	登録車が激減する 一度離れた登録者は戻ってこない
◎	案4	登録費を少しだけあげてエントリー費をメインで上げる	187万/年	理解を得やすい	登録者が減少する
○	案5	懇親会を廃止し、総会を公共施設で行う	14万円/年	確実に経費節減になる	懇親会がないと表彰式の参加者が減る

ネガの対応策として以下を実施することを提案する

- 1 今回の登録費の値上げはあくまで国体準備金としてご協力をお願いするというを全面に出す。
- 2 HPなどで国体のPRを行い登録者に周知することで盛り上げ、理解を得る。

案4詳細

一般・ベテラン大会の値上げ

			▲		金額/年	人数/年
シングルス	3100円→3500円	+400円	2020年～継続	2020年春除く()	268,000	680 (470)
ダブルス	4100円→5000円	+900円	2020年～継続	2020年春除く()	464,400	516 (366)
一般団体	15000円→17000円	+2000円	2020年～継続		36,000	53
実業団登録	10000円→15000円	+5000円	2021年～継続	※2020年度分はすでに徴収済みであるため	100,000	20
ベテランシングルス	3100円→3500円	+400円	2020年～継続	2020年春除く()	97,600	255 (165)
ベテランダブルス	4100円→5000円	+900円	2020年～継続	2020年春除く()	51,300	72 (47)
エントリー費	小計					小計
登録費	1000円→1300円	+300円	2021年～2022年	2021度～	870,000	2900
▲各地区分担金		+300円	2021年～2022年	2021度～	870,000	2900
合計						

2020年予算に盛り込み済み



	2020年	2021年	2022年
	188,000	272,000	272,000
	329,400	464,400	464,400
	106,000	106,000	106,000
	-	100,000	100,000
	66,000	102,000	102,000
	42,300	64,800	64,800
	731,700	1,109,200	1,109,200
		731,700	731,700
		377,500	377,500
		870,000	870,000
		1,247,500	1,247,500
			2,495,000
			国体準備金

累計